



黒髪女子を

とにかく愛でたい

おまけの番外編

R18  
Adult only

黒髪女子を

とにかく愛でたい

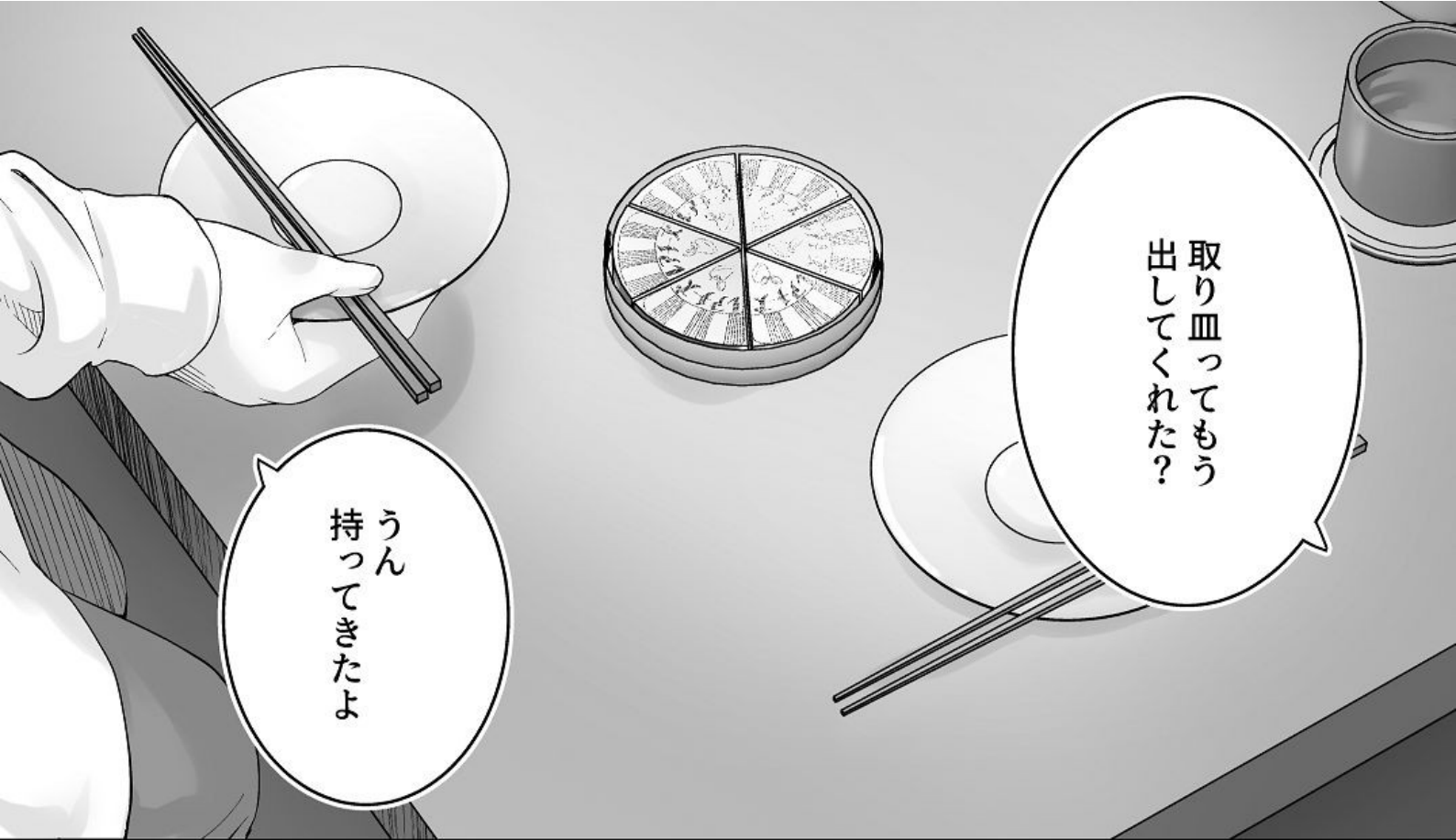
おまけの番外編

※本作品はR18です  
18歳未満の方の閲覧はお断りいたします

## はじめに補足

『黒髪女子をとにかく愛でたい』シリーズ本編の数年後、  
笹井姉弟はそれぞれ一人暮らしを始めています。

笹井君と星野さんは別々の学校に進学しています。  
同棲はしていません。





私の梅酒と  
交換する？

いや  
飲めなくなるから  
大丈夫

でも一口  
頂戴

はい  
じゃあ  
私も

うん  
ジュース  
みたいだ

私ビール  
平気かも

おっすんかも

ほんと？

家では  
ビールは  
飲まなかったの？

うん

…ごめんね  
私だけ  
先にお酒  
飲んじゃって

※晶ちゃんは4月生まれ 慧君は5月生まれ

おじいちゃんが  
二十歳のお祝いに  
わざわざ良いお酒  
持ってきて  
くれたんでしょ？

それは優先  
しないと

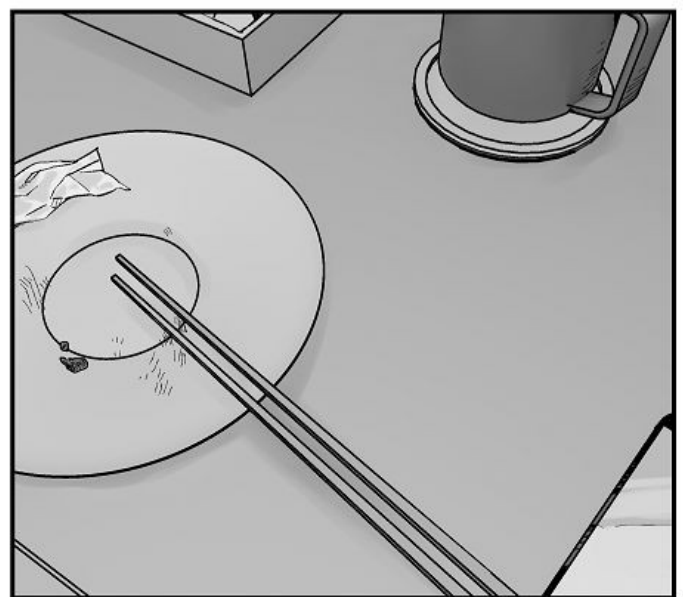
…うん

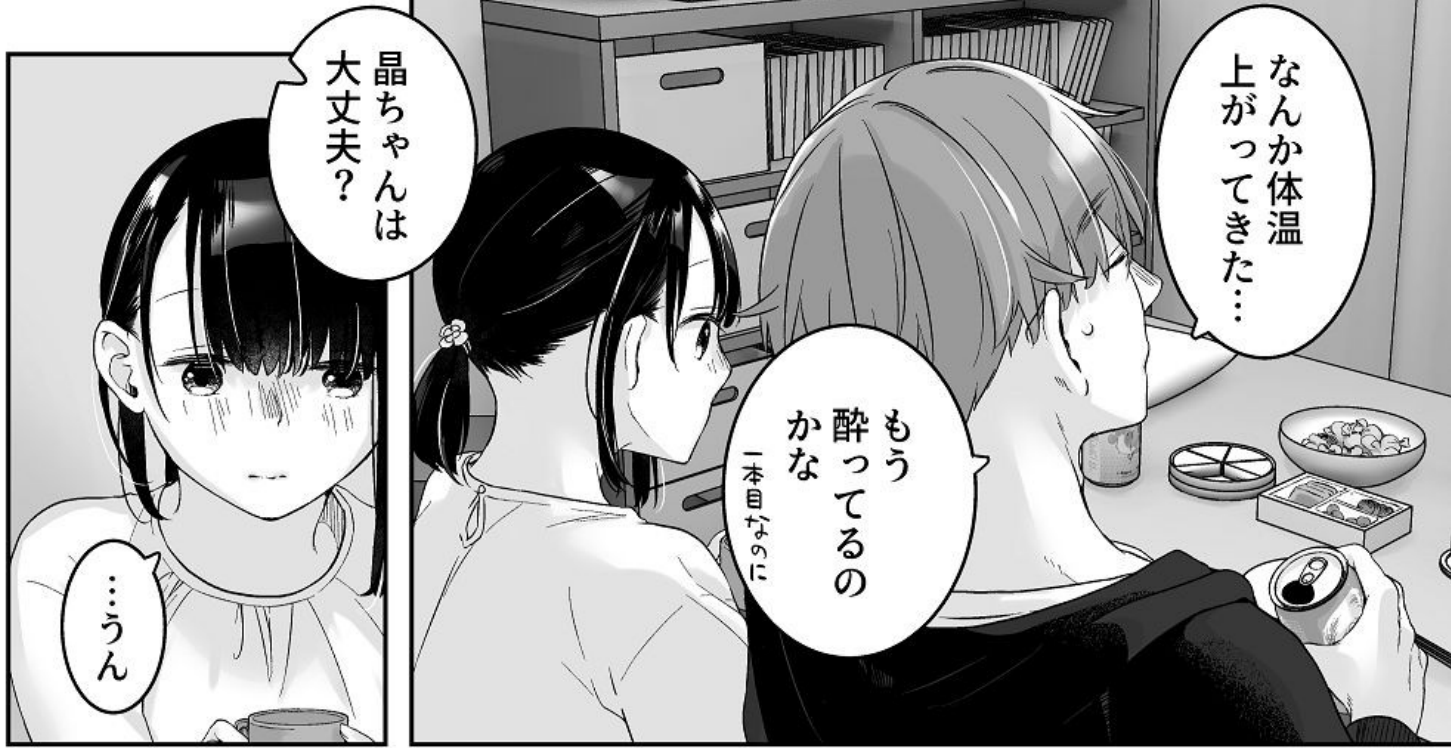
ありがとう



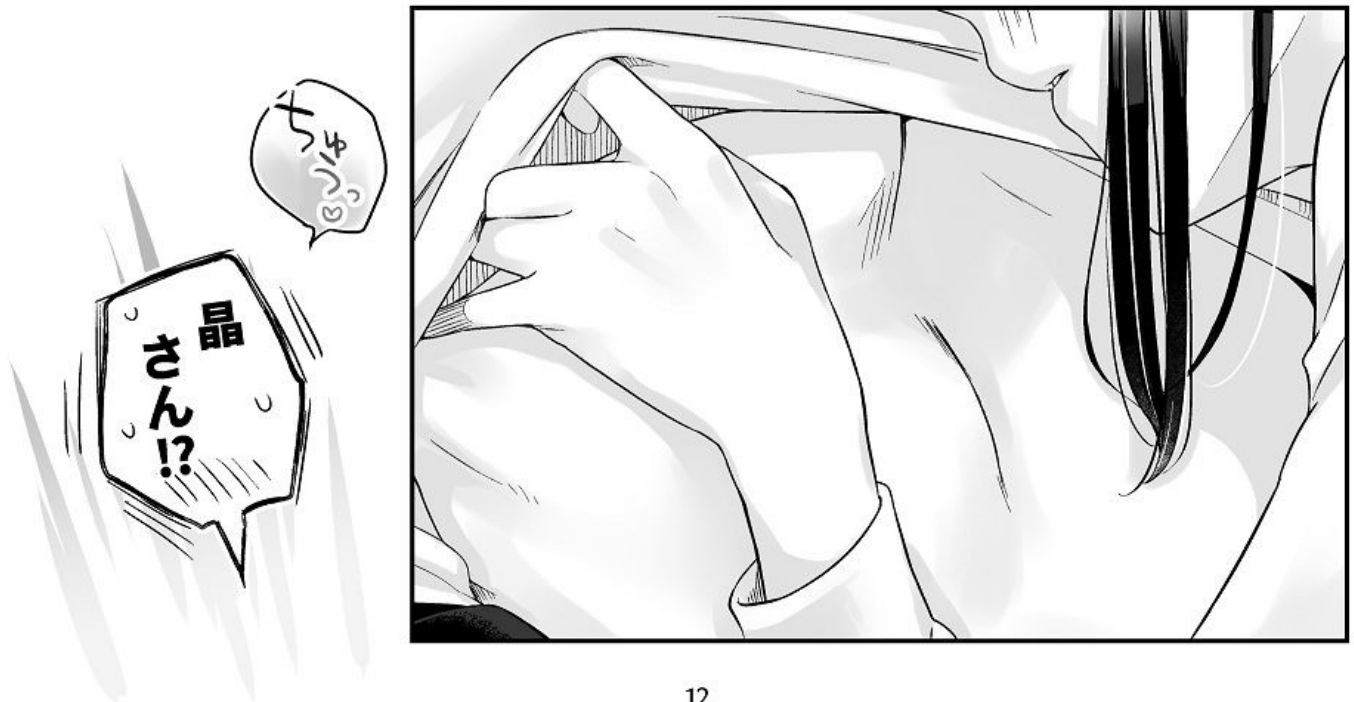
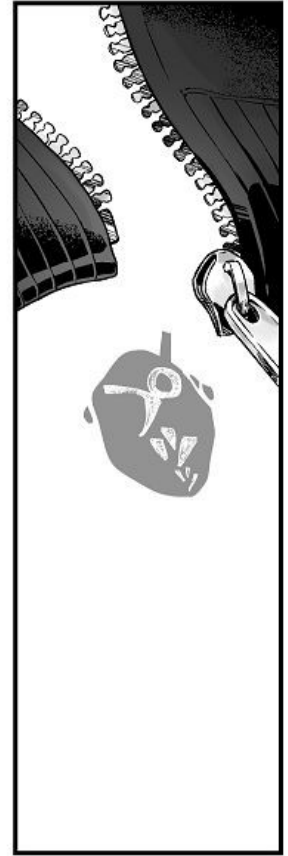
斉藤君  
たち？



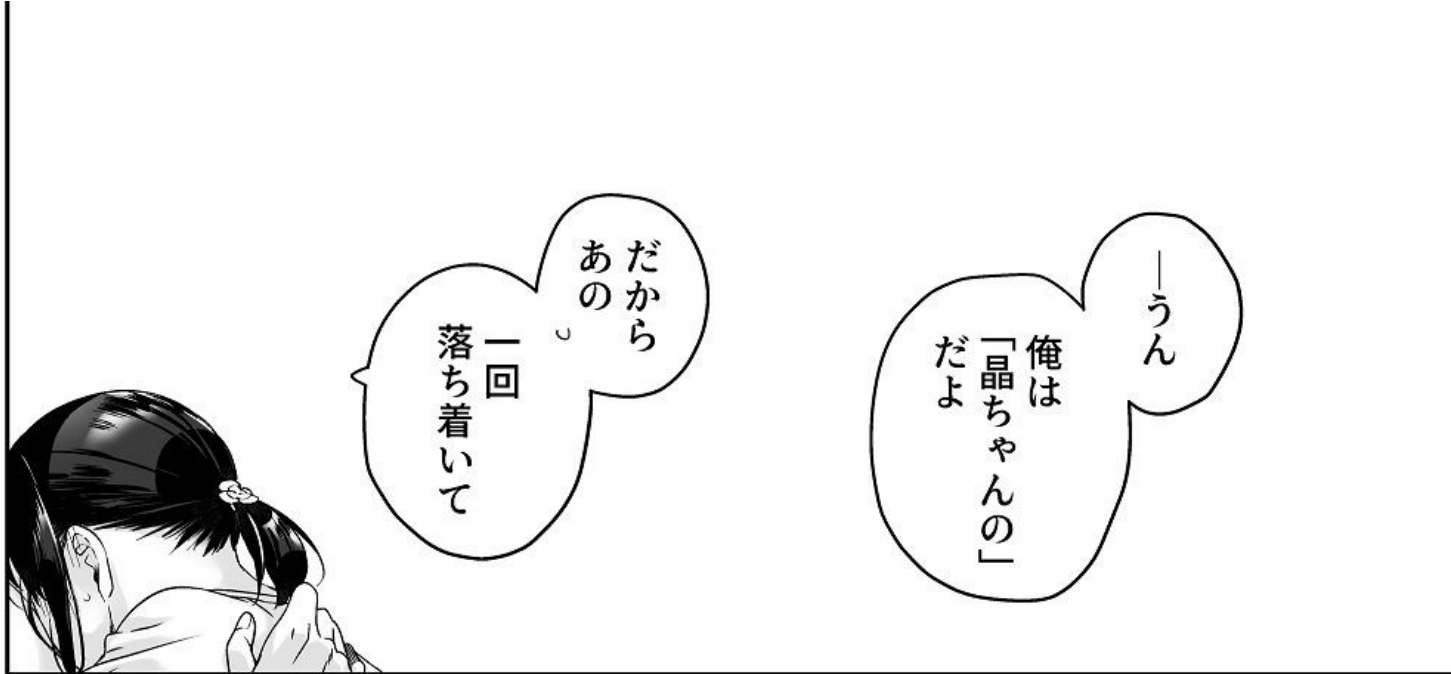










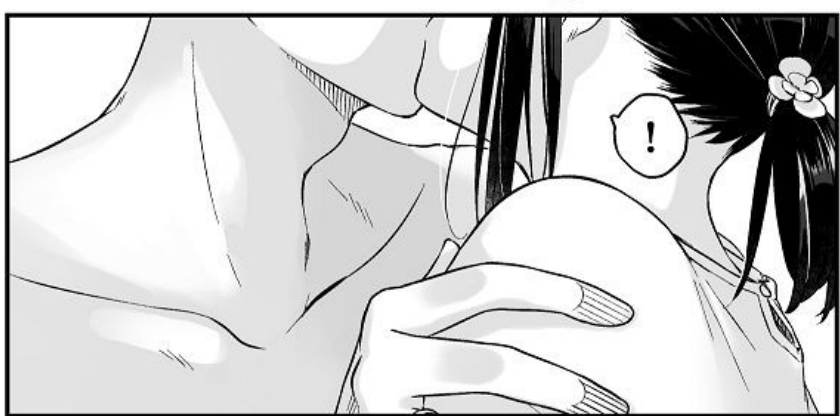


だから  
あの  
一回  
落ち着いて

うん  
俺は  
「晶ちゃんの」  
だよ



あ。  
ちゅー  
したい

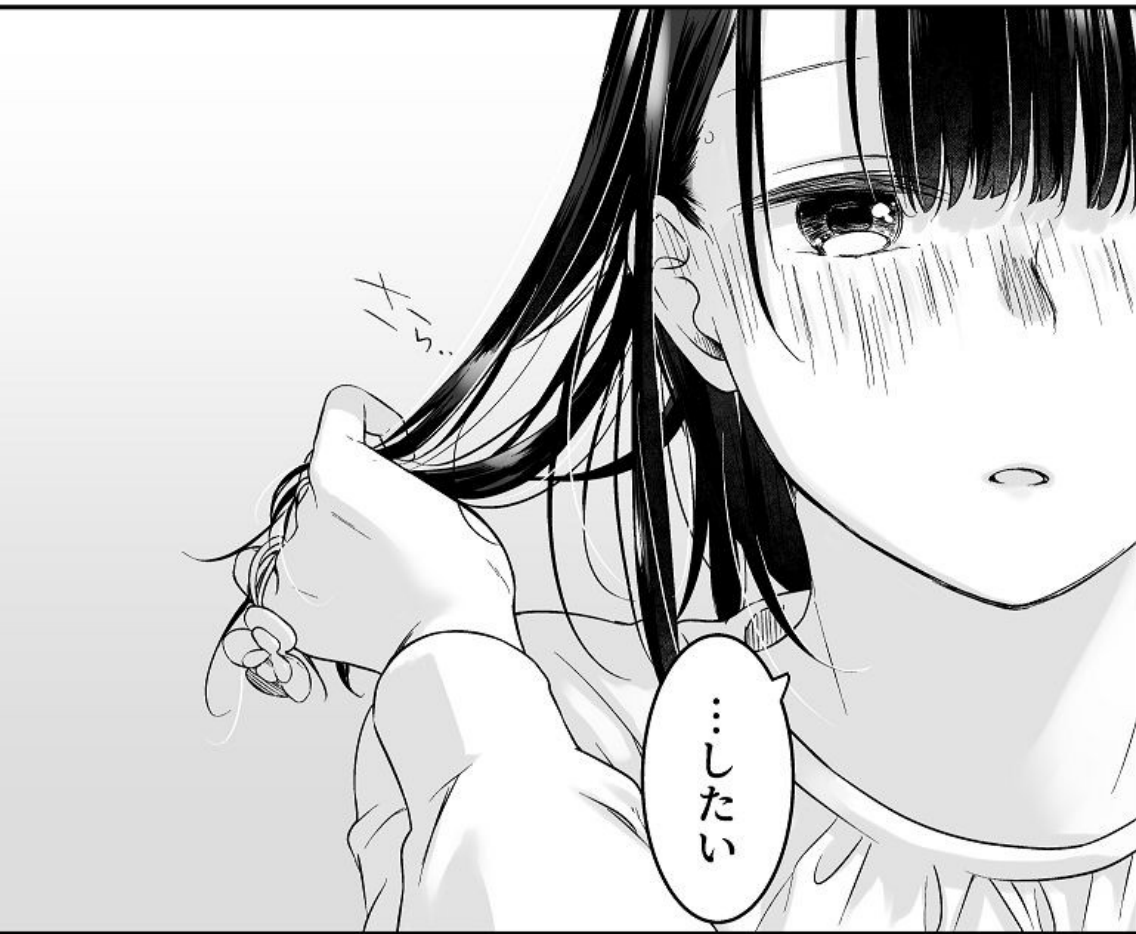


!



えっち  
する?

……ん



催眠術みたいに  
容赦なく  
俺のスイッチを  
入れてくる

...ああもう  
この感じ  
晶ちゃんすの  
滑り解ほどける  
髪が





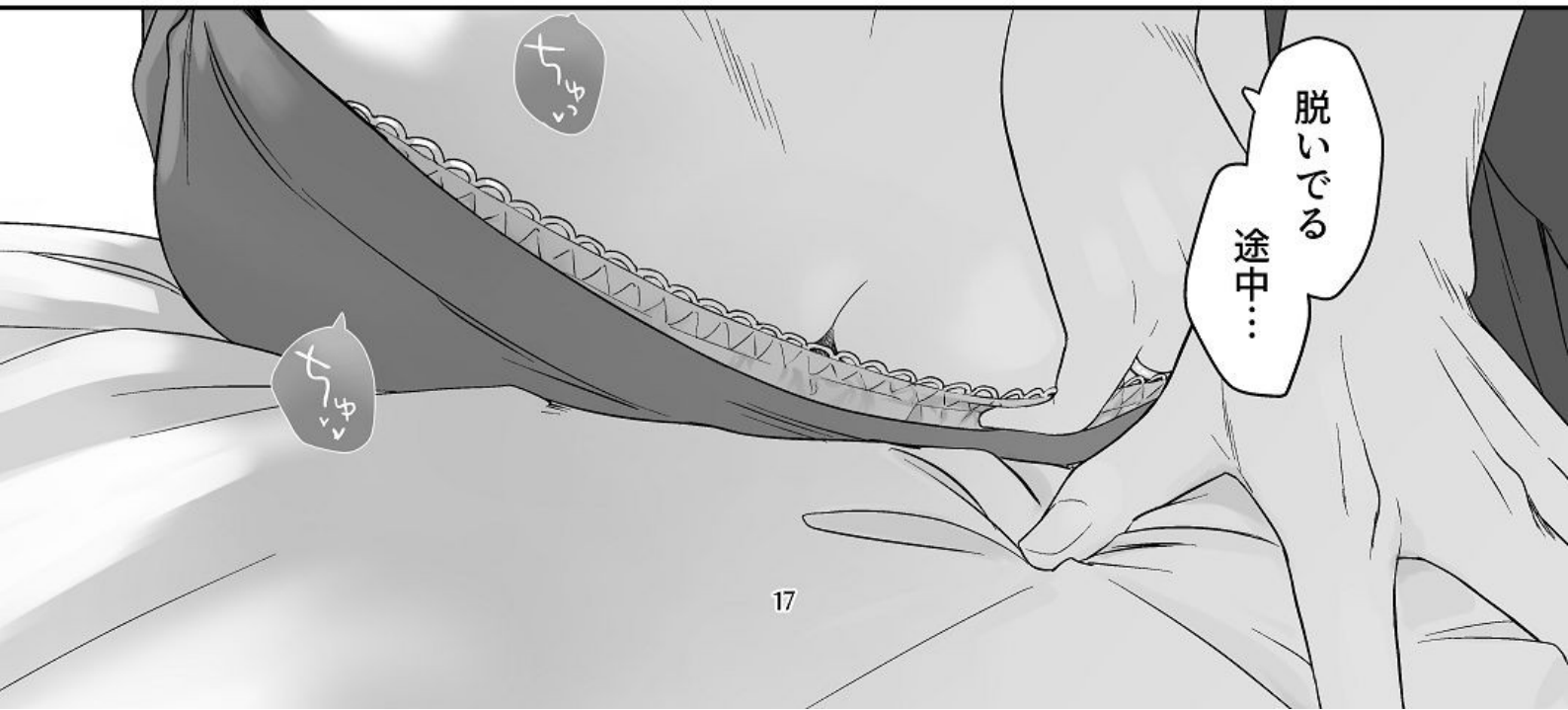
さっきの  
梅酒の  
甘い匂いが  
する

ふに、



慧  
くん

ちよつと  
まって







ほんとに大丈夫？

晶ちゃん  
顔まっか



私ね  
慧君が  
好き

大好きで…

うん  
知ってる  
俺も晶ちゃんが  
ずっと一番  
好きだよ



だいじょうぶ  
です……

全然大丈夫じゃ  
なくない!?





と  
言うど?



だから  
…慧君は

私の事ばかり  
優先しなくても  
いいの



たまには  
友達との予定を  
優先してくれて  
いいから…

…ああ

そういう  
ことか

俺がさつき  
斉藤たちの誘い  
断ったから

というか  
晶ちゃんの前では  
いつも断ってるから

俺が我慢してるん  
じゃないかって  
思ったのか

…俺たちは  
お互いのもの、  
だから

友達と遊んだくらいで  
嫌になったりしないよ  
って言いたかったのかな

これまで喧嘩とか  
したことないし  
こういうのって  
初めてだな

他人に話しても  
ただの惚気だって  
言われそうだけど





俺の場合はね

“晶ちゃんと一緒に居たい”  
“晶ちゃんといちやいちゃしてたい”  
“晶ちゃんと笑ってたい”

が俺のやりたいことだから好きなようにしてるだけなのね



の上で。

……



友達を蔑ろあざわらにもしたくないからちゃんと埋め合わせしてるし大丈夫

晶ちゃんだってそうでしょ？

俺と付き合ってるから嶋しまさんのことはずっと大事にしてる



…だからね

慧君はいつでも  
嶋ちゃんとの予定を  
「いいよ」って  
言ってくれるから

慧君も  
友達との予定  
断らなくていいよ



…あ  
でも

いつもは  
困るから

“たまに”

がいい

アルコールの力を  
借りないと  
言えないくらい  
気にさせて  
しまってたんだな

ん  
わかった  
ありがとう

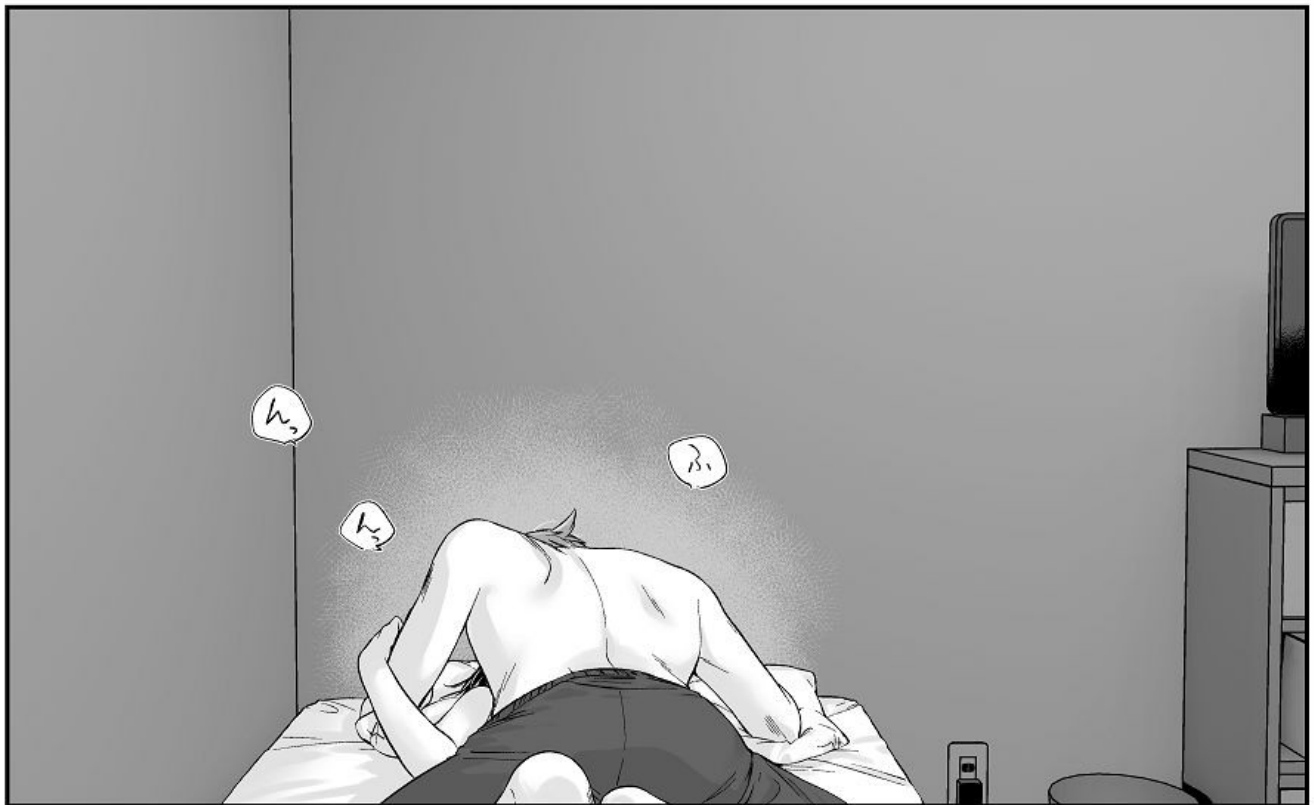
でもほんとに  
俺は無理して  
ないからね？

…うん



珍しく  
こんな  
わがまま  
言うのも

可愛すぎるん  
だってもう





…そうだ  
晶ちゃん  
だって

首筋弱いけど  
くすぐったいの  
我慢して  
髪伸ばしてる

俺が  
長い黒髪が  
好きだから

どんな髪型でも  
好きだよって  
言ったのに



お互い様  
なんだって  
俺だって晶ちゃんが  
喜んでくれるのが  
一番いい



それは…  
慧くんが  
好きなほうが  
いいから

うん  
だからさ







好き

準備が  
できたら  
こうやって  
えっちな声で  
欲しがつて  
くれるのが





可愛  
えっころ

酔ってて  
いつもより  
けだるげで















もう  
何度も

何回も何回も  
セックスして

晶ちゃんの  
気持ちいいところなんて  
だいたい  
知ってるけど

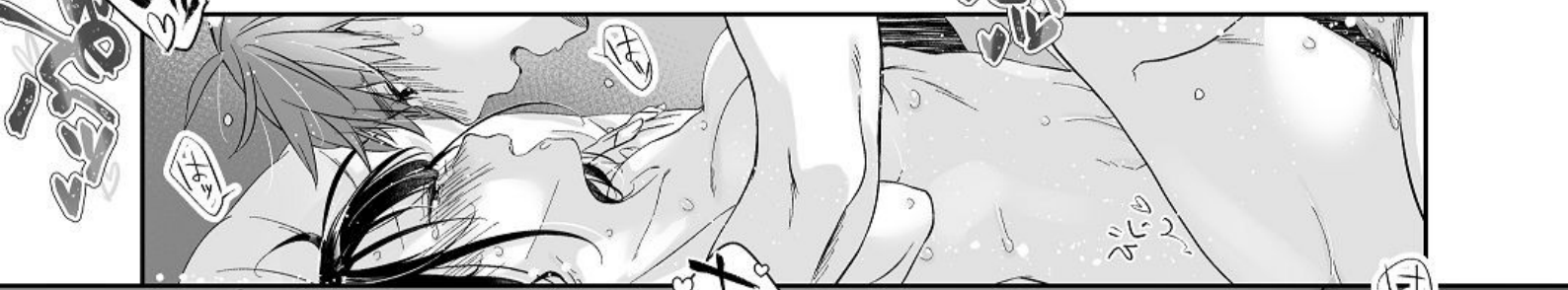
いまだに  
気持ちいいことを  
毎回教えて  
くれるから

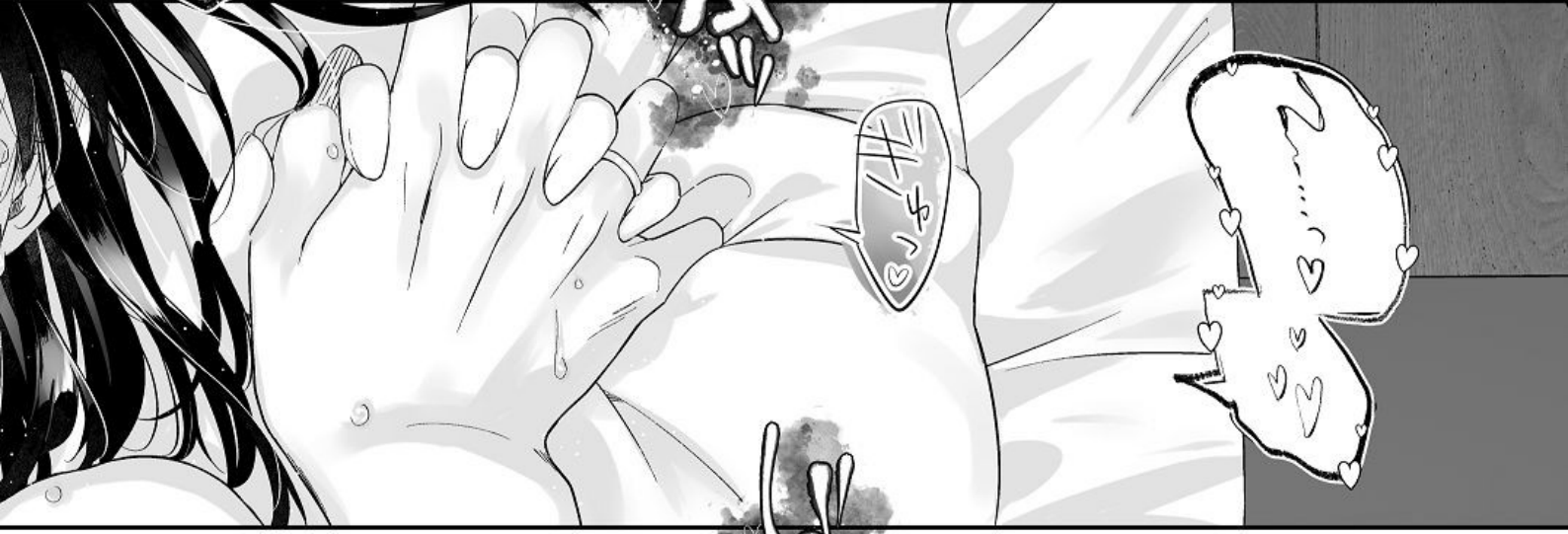
毎回  
馬鹿みたいに  
興奮してしまう



おれも  
そろそろ  
だから

晶ちゃんの  
顔見ながら  
イきたい





2/5

...

...





寝そ…



おれ

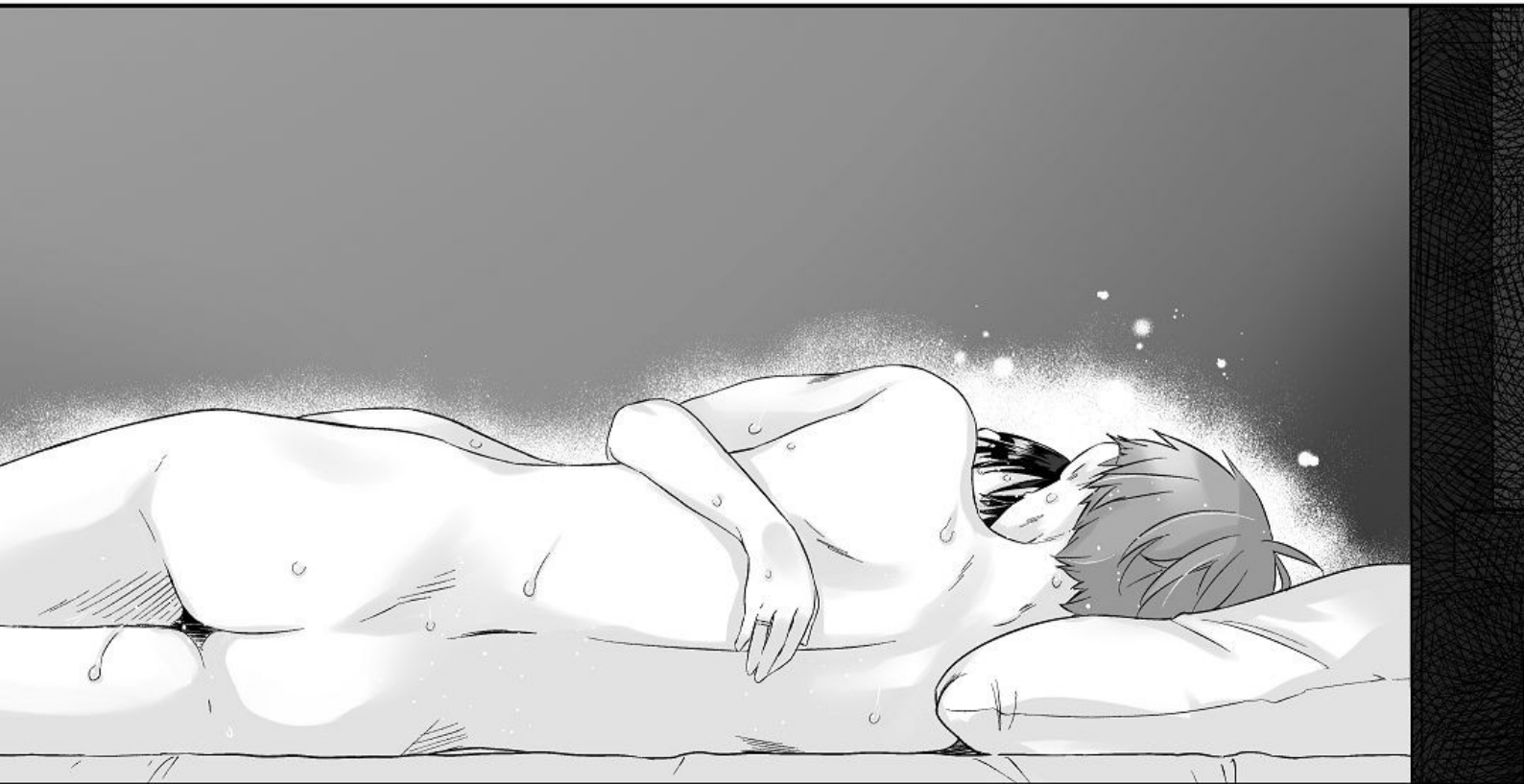
す♡

は♡

は

…あー…  
い

は



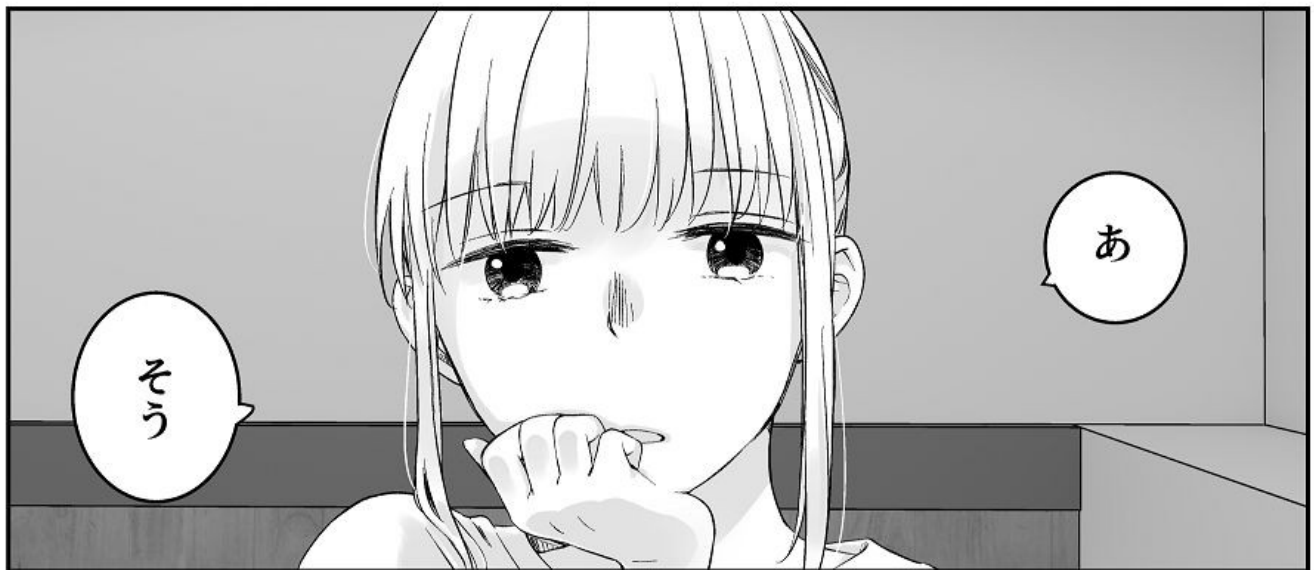


昨日の記憶が  
すっかり  
残ってて  
いまになって  
悶えてるっ  
ぽい...?





いんぐさしやいませー



そう

あ



ただの  
惚気話じゃん

やっぱり  
言われた

晶が笹井君に  
「思ってた事  
言った」なんて  
言うから

珍しく  
揉めたのかと思って  
心配してたけど

何？

よかった

俺嶋さんに  
殴られるのすら  
覚悟してた

人間の  
悪い：  
殴ったり  
しないよ

万一笹井君が  
浮気したら  
池に投げ入れる  
つもりだけど

\*しまちゃん合気道有段者

洒落に  
ならないから  
やめて

そもそも100%  
浮気しないから

しないと  
思ってるから  
言ってるの

ま

具体的な事は  
晶は言わな  
かったから

笹井君側の視点を  
聞けて良かったよ  
ありがとう

：俺ら今まで  
喧嘩したこと  
ないから

今回のことは  
反省してるんだ

晶ちゃんて  
人に気を遣って  
溜め込むタイプ  
だから

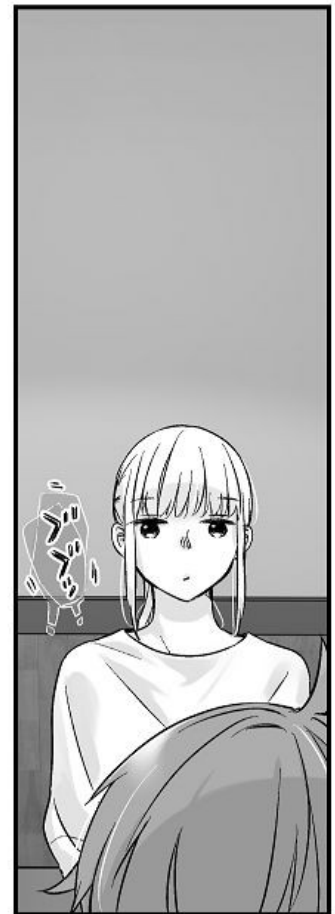
もっと早く  
気付けてたら  
よかったって



事前に  
気付くなんて  
無理だよ

晶の場合  
悩んでも  
"自分でもはっきり  
わかってない"  
事が多いから

笹井君も  
知ってる  
と思うけど



喧嘩なんて  
しないに  
越したことは  
ないんじゃない？

嶋さんとは  
喧嘩する？

私のことは  
いーから



ただの  
幼馴染み  
なだけ

…晶の話は  
鵜呑みにしないで

あれ？  
そうなの？

あと別に  
付き合っ  
てないから









さすが  
嶋さん

.....

また  
晶がなんか  
やらかしたん  
でしょ

じゃ  
いいや

おまけの番外編

のおまけ  
◇1



ひまなしまちゃん



あたしが  
彼氏に  
甘えるか？

相手に  
よるかなあ

さい ふう  
笹井 楓  
笹井君の実姉  
現在は一人暮らし中



ちなみに  
どんな感じで  
甘えますか…？

んー？  
単純に  
わがまま  
きいて  
もらうとか？

ああ  
そっか  
慧君が子供すぎて  
晶ちゃんが  
甘えられないのか



いいえ！  
慧君は  
しっかりして  
るから  
たまには甘えて  
みたいなあ…なんて  
思っちゃったんです

でも自分が  
長女だからか  
他人への甘え方が  
よくわからなくて

同じ長女の  
楓さんは  
どうしてるの  
かなって…



晶ちゃんは  
ただ  
ベタベタすれば  
大丈夫

このままで  
十分  
可愛すぎる  
からわ！

えっ！  
そのなにか  
コツとか  
いら  
ない

「あとでくわしく」



ちなみに  
記憶は  
あるんだよね？

あり  
ます

あ  
あのね  
騙そうとした  
わけじゃなくてね

うんそれは  
わかるよ



ずっと  
意識ははっきり  
してたんだけど  
ちょっと気が大きく  
なったのは  
本当なの

うん

あの時  
考えごと  
してたら  
急に慧君に  
ぎゅっと  
したくなって  
気づいたら  
自分でもよく  
わからないこと  
になっちゃって

うん

だ  
だ  
思った



でもね  
あの時私  
色々変なこと  
しちゃったけど  
言ったことに  
嘘はないよ

私は  
慧君のこと  
すごくすごく  
大好きだけど

友達と遊ばなく  
なるくらい  
束縛したいわけじゃ  
ないからね



晶ちゃんて  
すごいね

えっ  
なにが

いや  
付き合った  
頃からさ

びっくりする位  
全然変わって  
ないから

キ  
キ  
キ

おまけの番外編

のおまけ 2

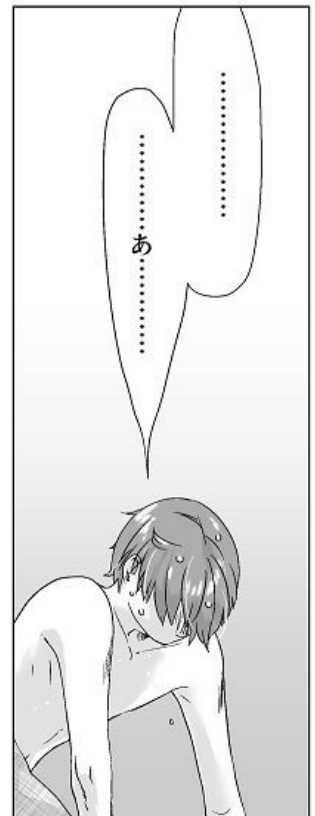


前作発売以降、SNS等にUPしたらくがき等のまとめです。  
最長で4年前の絵もあるので、

絵柄が違うのはご愛嬌ということで温かい目でご覧ください。

基本的には前作の時系列のらくがきです。





※笹井君は、ポツ照れ時に自分があれだけ真っ赤になってることを知りません。

「星嶋笹」



結局、笹井君と嶋ちゃんの暗黙の了解で → 「先に到着した方が星野さんの対面に座る」ということに。

今回の番外編では  
星野さんが最後に到着したので、  
店員さんに案内されるまま  
笹井君が隣の席になりました。



「ある意味ブレない男」











黒髪女子を

とにかく愛でたい

おまけの番外編

蛇足的な  
あとかぎ

表紙より

おどろおどろ



でてきた  
ひとたち



しま あずさ  
嶋 梓

黒髪女子の親友



ほしの あきら  
星野 晶

黒髪女子



ささい けい  
笹井 慧

黒髪好き



ささい ふう  
笹井 楓

黒髪好きの姉



表紙の全体図

描いた人の  
ごあいさつ

はじめまして。  
または、いつもありがとうございます。  
青色観測所/中原水芋です。

お久しぶりの『黒髪女子シリーズ』ですが、  
実は、今回のお話自体は前作終了直後に思いついていた軽いエピソードでした。  
ハタチになったふたりのお話なので、  
実時間も少し間を置いてから描こう~と思っていたら  
4年経過していました…日々が早すぎる。

少し大人になった笹井君&星野さんふたりの関係性の変化を  
ゆるゆると楽しんでいただけたら嬉しいなと思っています。

もし今作から読まれた方は、  
シリーズ本編もぜひぜひよろしく願いいたします！  
可愛めゆるラブコメな、ちょっといいお話です。

同人版とコミックス版(一迅社さま)がありますのでチェックしてみてください。  
紙本はもうあまり入手できないかもですが電子書籍でぜひ(宣伝)



